

(ウ) 課題番号3

課題分野： I	課題名：「小ギクの品質向上と安定出荷の推進」	
対象： J Aならけん西和花卉部会	計画期間： H29～30	
	農林振興事務所名： 北部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果
①盆需要期の安定出荷 ②病虫害被害等の軽減による高品質化	①県LED補助事業の利用支援、電照栽培技術指導、現地生育調査、技術指導等 ②集出荷場運用支援、現地指導、講習会の開催	①電照栽培面積が40a増加。県育成益咲き品種栽培面積が23a→26aに増加。 ②病虫害による共選検査落ち数量が1,086ケース→735ケースに減少。葉要因の市場からのクレーム数量が109ケース→78ケースに減少。

総合評価（コメント）
A：6名（全員） ■トップブランドの責任としての取組みで、これからも産地のために力を出してほしい。 ■県の推し進める戦略の中で、非常に重要な位置づけになっていると思われるので、頑張ってください。 ■計画も概ね達成できている。 ■小ぎくの品質向上と安定出荷の増加の取組みは、おおむね適切である。 ■病虫害対策と低温貯蔵庫の活用により7月の市場クレームが激減したことを評価。引き続き平群の小ギクのブランド力向上に努めてほしい。

普及指導計画への反映状況等
■来年度も引き続き、県補助事業を利用して、LEDによる省電力電照栽培の普及推進に取り組む。 ■後発品種を含めた県育成品種全体の普及と、電照栽培を組み合わせ、盆需要期の安定生産を図る。 ■来年度も気候に柔軟に対応した活動を行い、関係機関と情報共有を密にするなどさらに連携を深め、効率的活動を図る。